

# 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果（概要）について

## 学力の状況（函館市の状況）

ほぼ全国並みの平均正答数・平均正答率で推移

- ・小学校国語で全国以上
- ・中学校数学と英語に課題

### 平均正答数・平均正答率

#### 〈小学校〉

	国語	算数
函館市	9.2問/14問 65%	9.1問/14問 65%
全国	8.9問/14問 63.8%	9.3問/14問 66.6%
全道	8.8問/14問 63%	9.0問/14問 64%

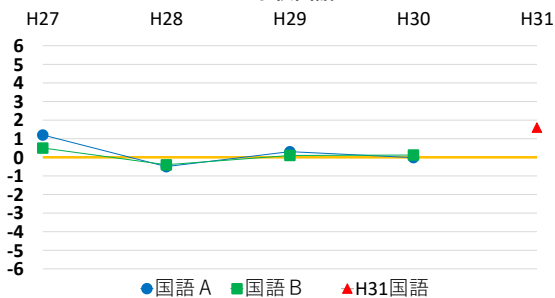
#### 〈中学校〉

	国語	数学	英語
函館市	7.2問/10問 72%	8.9問/16問 56%	10.9問/21問 52%
全国	7.3問/10問 72.8%	9.6問/16問 59.8%	11.8問/21問 55.9%
全道	7.2問/10問 72%	9.3問/16問 58%	11.4問/21問 54%

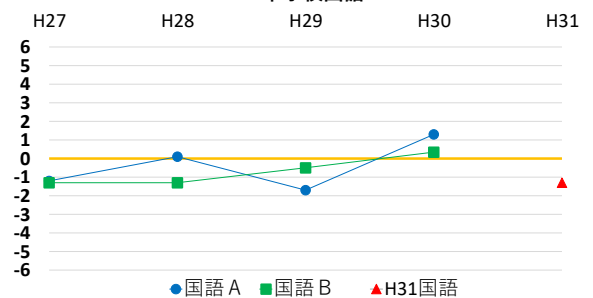
- ※ 今年度より、従来のA問題（知識・技能等）とB問題（活用等）という区分が見直され、知識・活用を一体的に問う調査問題となった。
- ※ 英語は3年に一度程度実施される。

### 平均正答率の経年変化

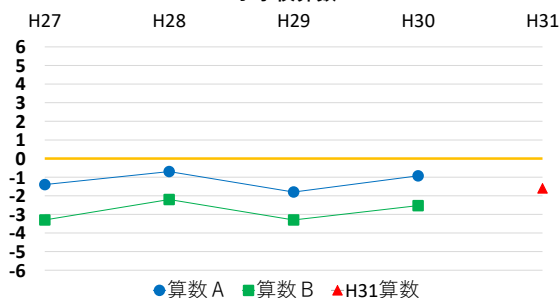
#### 小学校国語



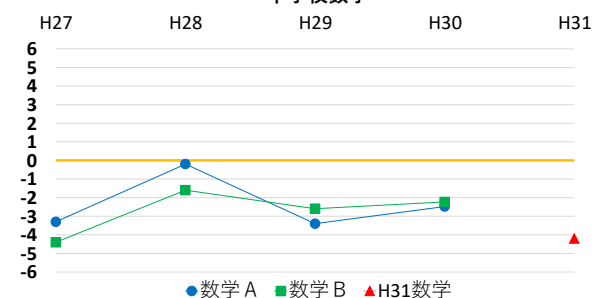
#### 中学校国語



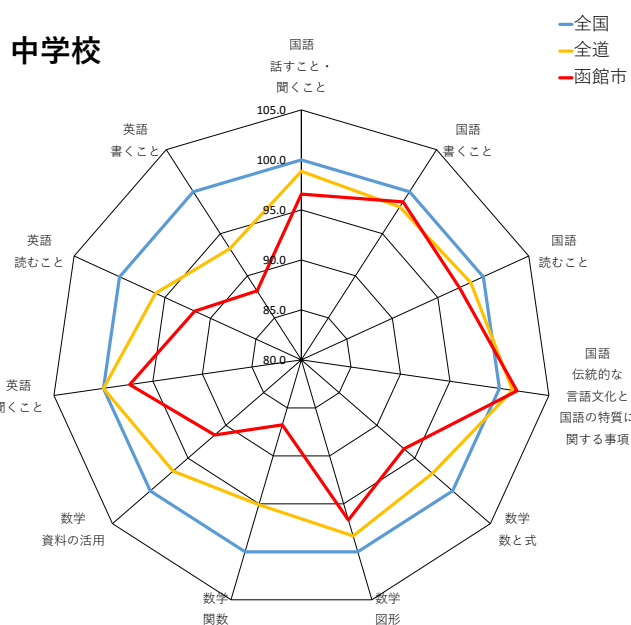
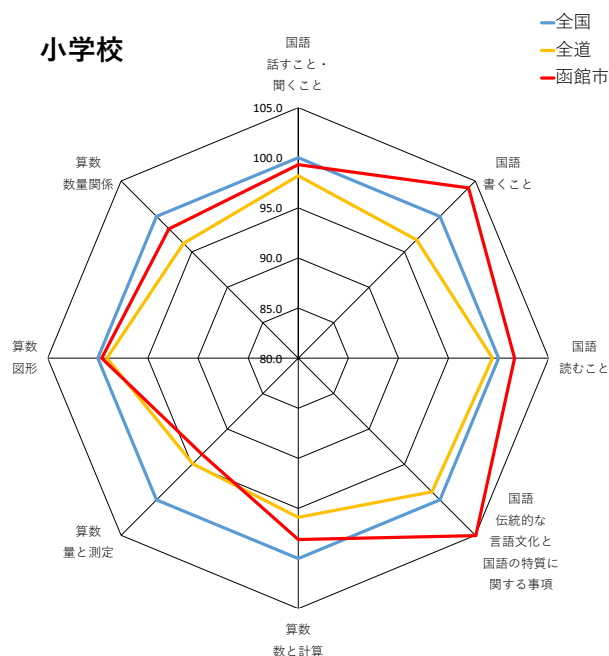
#### 小学校算数



#### 中学校数学



## 標準化得点（教科・観点別）



- 小学校国語の「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。
- 小学校算数の「数と計算」「図形」「数量関係」で全道を上回っている。
- 中学校国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。
- 中学校数学の「図形」で全国に最も近くなっている。
- 中学校英語の「聞くこと」で全国に最も近くなっている。

## 学力向上に向けた今後の取組

- ・ 学校教育指導資料に基づく、各学校の組織的な取組の支援
  - ・ 標準学力検査（CRT）や全国学力・学習状況調査の分析
  - ・ 各学校における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る校内研修の改善・充実への支援
  - ・ 近隣校による、小中連携による共同研究の推進体制の構築
  - ・ 外部講師による研修会の実施
  - ・ PTAおよび町会等の団体による放課後や長期休業中の学習支援（函館市学力向上支援事業「アフタースクール」）の推進
  - ・ 学校教育指導監による学校教育指導
  - ・ 学力向上非常勤講師配置事業
- など